

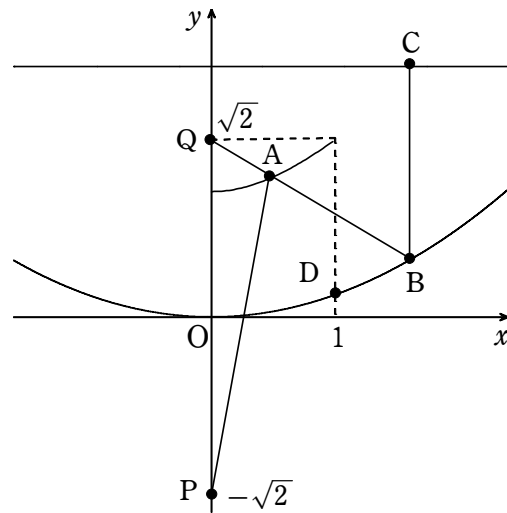
[東京大学 2013 年前期 文科 2]

座標平面上の3点 $P(0, -\sqrt{2})$, $Q(0, \sqrt{2})$, $A(a, \sqrt{a^2+1})$ ($0 \leq a \leq 1$) を考える。

(1) 2つの線分の長さの差 $PA - AQ$ は a によらない定数であることを示し、その値を求めよ。

(2) Q を端点とし A を通る半直線と放物線 $y = \frac{\sqrt{2}}{8}x^2$ との交点を B とする。点 B から直線 $y = 2$ へ下ろした垂線と直線 $y = 2$ との交点を C とする。このとき線分の長さの和 $PA + AB + BC$ は a によらない定数であることを示し、その値を求めよ。

$$\begin{aligned}
 (1) \quad PA^2 &= a^2 + (\sqrt{a^2+1} + \sqrt{2})^2 \\
 &= 2a^2 + 3 + 2\sqrt{2a^2+2} \\
 &= (\sqrt{2a^2+2} + 1)^2 \\
 AQ^2 &= a^2 + (\sqrt{a^2+1} - \sqrt{2})^2 \\
 &= 2a^2 + 3 - 2\sqrt{2a^2+2} \\
 &= (\sqrt{2a^2+2} - 1)^2
 \end{aligned}$$



であり、 $\sqrt{2a^2+2} > 1$ なので $PA = \sqrt{2a^2+2} + 1$, $AQ = \sqrt{2a^2+2} - 1$
 よって $PA - AQ = 2$ となる。

(2) (1)より $PA = AQ + 2$ であり、

$$PA + AB + BC = AQ + 2 + AB + BC \quad \dots \textcircled{2}$$

$B\left(b, \frac{\sqrt{2}}{8}b^2\right)$ とおく。

(Q の y 座標) \geq (A の y 座標) より $2 > \sqrt{2} = (Q$ の y 座標) \geq (B の y 座標) であるから

$$BC = 2 - \frac{\sqrt{2}}{8}b^2 \quad \dots \textcircled{3}$$

また、(図の D の y 座標) < 1 より、A は放物線の上側にあるから

A は線分 QB 上にあり、 $AQ + AB = BQ$

$$BQ^2 = b^2 + \left(\frac{\sqrt{2}}{8}b^2 - \sqrt{2} \right)^2 = \left(\frac{\sqrt{2}}{8}b^2 + \sqrt{2} \right)^2 \text{ より } BQ = \frac{\sqrt{2}}{8}b^2 + \sqrt{2} \dots \textcircled{4}$$

$$\text{よって } PA + AB + BC = \textcircled{2} = \textcircled{3} + \textcircled{4} + 2 = 4 + \sqrt{2}$$